

# 浜松景気ウォッチャー調査の結果について

2022年4月期

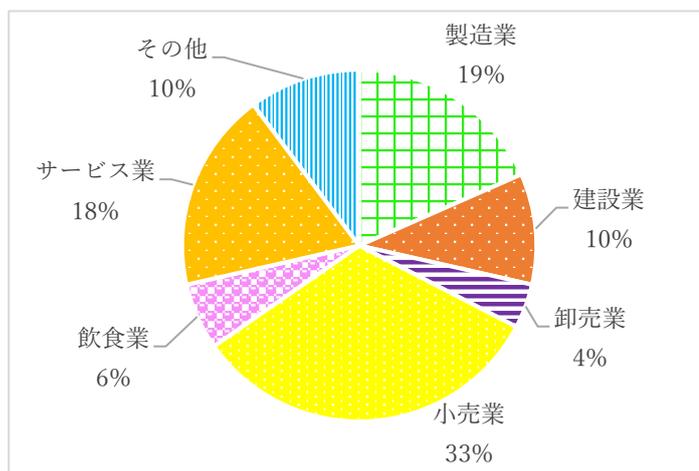
浜松商工会議所

## 調査趣旨

浜松商工会議所では、浜松地域の業況と業界動向、地域における問題点を把握するため、2022年度景気ウォッチャー調査員（67名）を対象に、WEBアンケート調査を行いました。

回答者数は49名（回答率は73.1%）

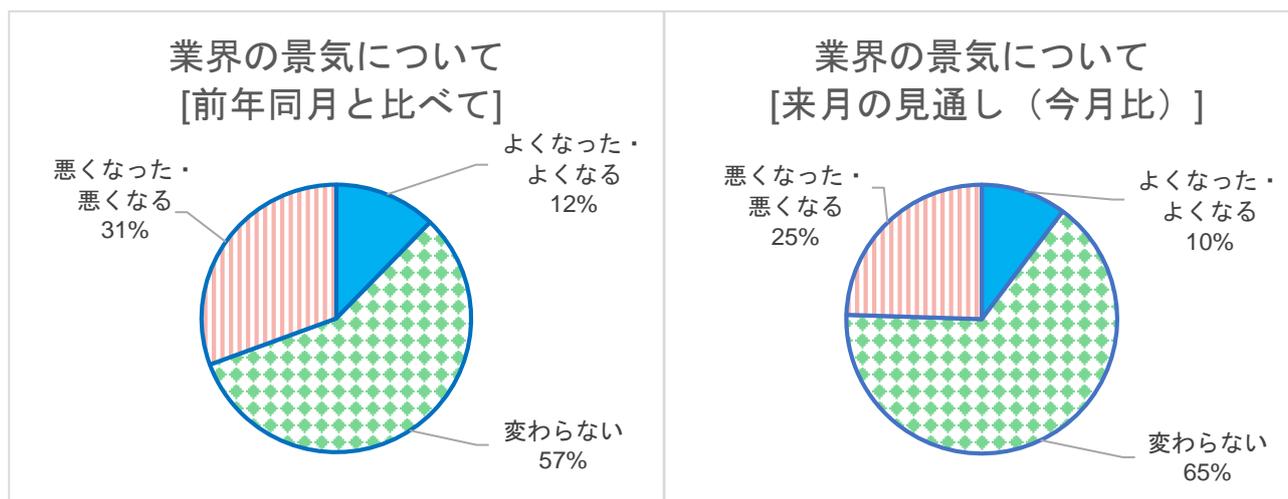
業種	回答者数	構成比
製造業	9	18.4%
建設業	5	10.2%
卸売業	2	4.1%
小売業	16	32.7%
飲食業	3	6.1%
サービス業	9	18.4%
その他	5	10.2%
計	49	100.0%



## 調査結果のポイント

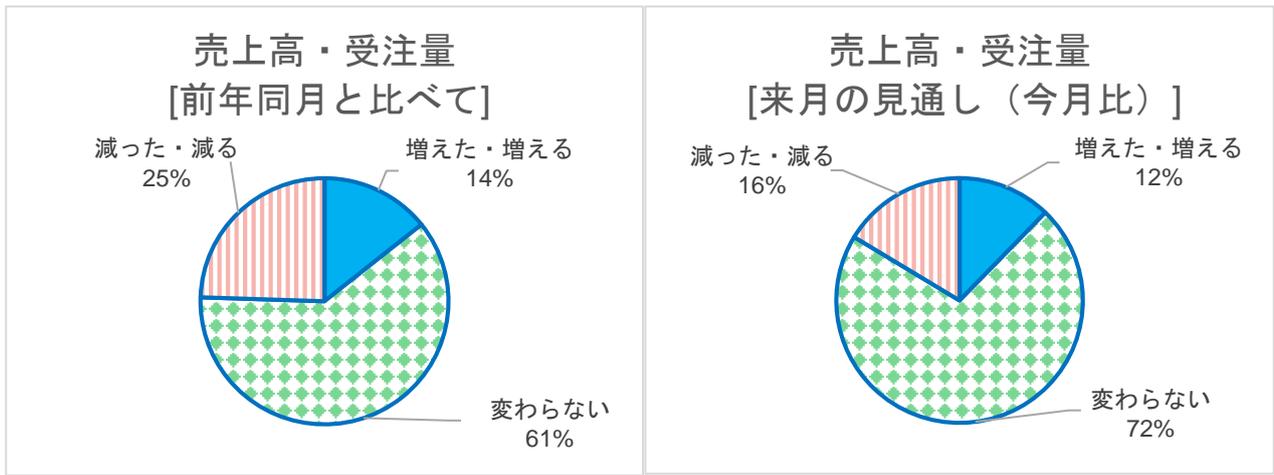
### <景況>

- ・2022年4月の業界の景況について、前年同期と比較して、「よくなった」が12.2%、「変わらない」が57.1%、「悪くなった」が30.6%となりました。
- ・2022年5月以降の見通しについて、4月と比較して、「よくなる」が10.2%、「変わらない」が65.3%、「悪くなった」が24.5%となりました。※49社回答



### <売上高・受注>

- ・2022年4月の売上高・受注に関して、前年同期と比較して「増えた・増える」14.3%、「変わらない」が61.2%、「減った」が24.5%となりました。
- ・2022年5月以降の見通しについて、4月と比較して、「よくなる」が12.2%、「変わらない」が71.4%、「減った」が16.3%となりました。



【調査対象者のコメント】

業界区分	業界内に関するコメント
製造業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月に入り売上は少し戻っているが、相変わらず物価の上昇が厳しい。コストが上がり、利益を確保するのが大変。  <span style="float: right;">&lt;楽器(製)&gt;</span></li> <li>・ 一部材料の入手が困難になっている。  <span style="float: right;">&lt;木製品(製)&gt;</span></li> <li>・ 価格の高騰はしばらく続きそう。  <span style="float: right;">&lt;木製家具(製)&gt;</span></li> <li>・ 隣接する水路の汚泥、雑草等、浜松市の管轄になっており、自治会を通じて清掃の要望を提出しているがなかなか実施されない。タイに工場を持っている会社は円安の影響で最高益をあげているとのこと。原油高騰によりそれ以外の経費も上昇傾向にある。  <span style="float: right;">&lt;事業協同組合(鉄)&gt;</span></li> <li>・ 自動車業界の操業短縮の影響が大きい。  <span style="float: right;">&lt;事業協同組合(鍍金)&gt;</span></li> <li>・ 浜松まつりは開催となったが、地域のお祭りはまだまだ様子見ムードが強く、需要回復とはなっていない。  <span style="float: right;">&lt;注染ゆかた(加)&gt;</span></li> </ul>
建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街道沿いに空き家や空地が目立つようになってきた。  <span style="float: right;">&lt;建築工事業&gt;</span></li> <li>・ 原油、資材価格の高騰。納期遅れ。  <span style="float: right;">&lt;電気配線工事業&gt;</span></li> <li>・ 設計案件が減っている。  <span style="float: right;">&lt;木製家具(製)&gt;</span></li> <li>・ 建築資材の合板の材料不足が続いている。住宅だけではなく、コンクリートの型枠合板も不足している。また、鉄の価格も上昇している。  <span style="float: right;">&lt;建築設計業&gt;</span></li> </ul>
卸売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 値上げの影響なのか、コロナでの特需が落ち着いてしまったのか分からないが、売上減少の得意先が多い。その反面、お土産もの、ギフト需要は増えてきている。  <span style="float: right;">&lt;菓子材料(卸)&gt;</span></li> <li>・ 飲食店へのコロナでの影響が根強く残っている。客足が減少したままであまり上昇しないので業務用食材の動きは悪い。  <span style="float: right;">&lt;乾物(卸)&gt;</span></li> <li>・ コロナに影響で商品入荷が不安定。  <span style="float: right;">&lt;ガス機械(卸)&gt;</span></li> </ul>
小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新車はコロナやそれに伴う部品調達、海外ロックダウンなどの影響で長納期が常態化してきている。欲しい時に欲しいものが無いと需要と供給のバランスが崩れてしまい市場が縮小しているように感じる。  <span style="float: right;">&lt;自動車(小・修)&gt;</span></li> <li>・ 生産材のタイヤが4月まで価格据え置きで、値上がり前に多少先買をさせていただいたので、4月は売上が上がったが、5月はその反動が怖い。  <span style="float: right;">&lt;自動車タイヤ(小)&gt;</span></li> <li>・ 浜松祭りに期待している事業者が多い。  <span style="float: right;">&lt;経営コンサルタント&gt;</span></li> <li>・ 新茶の高値販売が業界的に伸び悩む。良質な茶葉確保も大変になる。農家と製造販売者が安定取引しているところは少なからず良いものの、市場取引や販路が明確ではない農家や組合などは不安の声をもらす。  <span style="float: right;">&lt;茶(加・小)&gt;</span></li> </ul>

小売業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冠婚葬祭の需要に対しての和服の需要が減少している。 &lt;呉服(小)&gt;</li> <li>・野菜の高値圏が落ち着かないので仕入に苦労するという話を聞く。 &lt;事業協同組合(青果)&gt;</li> <li>・新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機で先行きが暗い状況である。 &lt;茶(製)(販)&gt;</li> <li>・ロシアウクライナ危機及び円安の進行によるガス仕入価格の高騰が続き、ガス機器の納期遅延は未だ解消の兆しが見えない。ガス業界を取り巻く環境は悪化の一途をたどっている。 &lt;燃料(小)&gt;</li> </ul>
サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での業績の低迷、事業主の高齢化等で事業の存続を検討せざるを得ないクライアントも出はじめています。給付金、支援金等で補填してきたものの、3年もの月日の経過は大きすぎる。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・公共工事の始まりが見えてきた。警備業全般の人財不足の影響により、警備員の供給が追い付いていないことを工事受注会社も理解しているため、警備員の確保(とり合い)が始まってきた。 &lt;警備業&gt;</li> <li>・4月に入って支援金の申請が急が増えた。経営そのものが支援金に頼るようになってきている気がする。経営者としての力量が悪化しつつあるような気がする。 &lt;税理士&gt;</li> <li>・年度始めは人事手続が増加し、電子申請でも遅延が生じ安い。健康保険証が早く欲しい人にはマイナンバーカードの保険証登録を勧めてきたが、マイナ保険証利用による初診料増額を後出しで聞かされ、お勧めし辛くなってしまった。 &lt;社会保険労務士&gt;</li> <li>・顧客の減少。資材価格高騰に伴う出費増。 &lt;自動車一般整備業&gt;</li> <li>・燃油費の高騰、人手不足。 &lt;一般貨物自動車運送業&gt;</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GWは浜松まつり他、街中でもイベントが開催され、活気が見受けられた。 &lt;ディスプレイ業&gt;</li> <li>・人通りは増えてきた。が、品物が入らない状態が続いている。入荷未定が多く品薄。原油価格の高騰、物価の値上げが著しいが、賃金を上げたくても売り上げが伸びないので難しい。あとどれくらいこの状況が続くかによっては、店舗閉鎖のところも増えるだろう。 &lt;同業団体(商業)&gt;</li> <li>・コロナ感染症、半導体不足、ウクライナ情勢等の影響が先行き不透明である。 &lt;事業協同組合(機械)&gt;</li> </ul>

●皆様の声をお聞かせください。

■新型コロナウイルスの被害・影響について

- ・中国上海のロックダウンによる影響により部品不良による親会社からの受注の減少が不安。 <事業協同組合(鉄)>
- ・新型コロナの感染者増加で外食が伸びない。 <経営コンサルタント>
- ・新型コロナ感染症の分類を5類にすべき。 <乾物(卸)>
- ・一つの例として浜松まつりは開催されるものの、以前のような規模では開催されない。しかしイベント警備・商業施設での警備等、昨年よりも警備員の必要性が回復してきた。 <警備業>
- ・4月が終わり5月の頭までGWでの人の流れが多く、感染者の増加が心配だが、なんとか経済を回していけるよう様々な対策、施策を期待する。 <楽器(製)>
- ・GWは人手も多かった半面、感染者数の増加が見られる。 <ディスプレイ業>
- ・今後、コロナウイルスに対してどのように対応していくべきか苦慮している。(自宅待機や3密回避等) <物流運搬設備(製)>

・早くインフルエンザなどと同様の対応で良いようにして欲しい。

<一般貨物自動車運送業>

・コロナ支援金は、支援していただけるパーセントにギリギリ外れて、全て対象外になり状況が厳しい。  
対象枠を増やす等措置に期待。

<ガス機械(卸)>

・現状対応が難しいのが最大の問題。

<事業協同組合(機械)>

## ■原油・資材価格の高騰、品不足について

・資材価格は4月の値上げで一旦落ち着いている。

<木製品(製)>

・価格の高騰はしばらく続きそう。

<木製家具(製)>

・ガソリン、燃料代が高騰しており、経費削減に苦慮している。

<事業協同組合(鉄)>

・デジタル化による半導体不足やコロナ禍の部品調達難、材料の高騰が続いており受注形態や業種を問わず生産体制への影響が大きい。

<事業協同組合(ものづくり)>

・亜鉛、ニッケル等の資材が高騰しており、先行きが見えない。

<事業協同組合(鍍金)>

・化学染料や輸入綿花等の価格に原油高騰や円安の影響が大きく出ている。

<注染ゆかた(加)>

・原油、資材価格の高騰にて値上げが発生。

<電気配線工事業>

・資材の価格高騰が不安。

<木製家具(製)>

・4月よりメーカー各社掛率の変更があり、材料費高騰の影響があり厳しい状況。

<玩具(販)>

・物価の高騰が危惧される。

<茶(製)(販)>

・価格の高騰が続いている。たぶん今後もこの水準で推移するのでは。

<一般貨物自動車運送業>

・国内だけでなく世界的な影響を受けている状況にある。

<茶(製)(販)>

## ■その他

・少しは落ち着いてきたコロナウイルス、連日報道されるロシアウクライナの戦争、半導体不足、それらによる物価の上昇等、毎日聞こえてくるものでいい話はあまりないが、少しでも前向きに生活していけるようできるだけポジティブに考えていきたい。

<楽器(製)>

・地区で見ると現在はコロナウイルスによる動揺はない。ウクライナ問題についても同様。最近物価が上昇しているが、地区内の社長レベルでみると実感がないという話が多い。

<物流運搬設備(製)>

・自動車部品の製造は需要の増に対応して受注好調であるが、数量変化の振幅が大きく、製造調整を常に行う必要がある。

<事業協同組合(機械)>

以上